

学校教育目標

「心身ともに健康で 学びつづける人、思いやる人、やり通す人」

- (1) 基礎学力を身につけ、新しいものを生み出せる生徒
- (2) 思いやりの心を持ち、自己を見つめられる生徒
- (3) 進んで心身を鍛え、強い意志をもつ生徒
- (4) ふるさとを愛し、ふるさとから学ぶ生徒

目指す生徒像 【心豊かで自立できる生徒】

- ・自ら学習に取り組み、課題を解決できる生徒
- ・思いやりがあり、友だちを大切にできる生徒
- ・根気よく、粘り強く最後までやりぬく生徒
- ・規範意識を身に付けた生徒

丹波中生 4つの規範

- ・爽やかなあいさつをする丹波中生
- ・きちんと返事をする丹波中生
- ・人の話をしっかり聞ける丹波中生
- ・時間を守る丹波中生

目指す教師像

【生徒への教育愛と教育者としての誇りを持つ教師】

- ・生徒の確かな学力向上のために、工夫と努力をする教師
- ・生徒のよい点を見つけ、さらに伸ばせる教師
- ・生徒に温かさや厳しさを持って接する教師
- ・常に研修に励み、実践力の向上に努める教師
- ・教育者としての自覚と責任を持ち、
教職員との協調性を大切にする教師

学校経営の重点

- ア. 特色ある丹波中学校づくりを目指した教育課程の編成および実践・充実に努め、知徳体の調和を重視し、「生きる力」を育成する。
- イ. 小中連携を推進し、基本的な能力及びその基盤となる体力の伸長、基本的な生活習慣の確立、物事に粘り強く取り組もうとする姿勢や態度の向上を図る。
- ウ. 全ての生徒が豊かな学校生活が遅れるよう、少人数を生かした学級づくりを基盤に個性の伸長を目指した教育を推進する。
- エ. 不断の研鑽に励むとともに、「やまなしスタンダード」の更なる意識化等、自らの資質向上に努める。
- オ. インクルーシブ教育の構築に向けた気になる生徒に対し組織的・協力的指導体制を確立し充実した実践に努める。
- カ. 家庭や地域との連携を深めた危機管理体制を図り、信頼され開かれた学校づくりに努める。

本年度の努力点

- (1) 特色ある教育課程の編成と実施に努め、個に応じた指導方法の工夫と自ら学ぶ意欲・態度を育てる学習指導に努める。
 - 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた研究と実践
 - 少人数指導を生かした ICT 活用授業の工夫と改善（一人一実践を行い力量を高める）
 - 基礎的・基本的な知識技能の習得と思考力・判断力・表現力等、**学びに向かう力・人間性等**の育成を図った学習活動
 - 家庭学習の「量から質への転換」への在り方を検討し、家庭と連携した学習習慣の確立
 - ALT を活用した異年齢集団での学び合いを通しての国際感覚の育成
 - 職場体験や高齢者との交流会等体験活動の重視
 - 地域に根ざした総合的な学習を推進し、課題解決能力の育成
- (2) 生徒指導の充実と適切な進路指導を図る。
 - いじめのない、安心して楽しく過ごせる学級づくりの推進
 - 道徳教育の全体計画の作成及び道徳の時間を大切にされた道徳実践力の育成
 - キャリア教育の視点を取り入れた進路学習の充実
 - 音楽活動を通じた豊かな情操と愛校心・所属感の育成
 - スクールカウンセラーや各種諸機関と連携し、信頼と思いやりに基づく指導
- (3) 健康・安全教育と体力づくりの推進を図る。
 - 全校登山・部活動等を通しての基礎体力づくりの推進
 - 地産地消を取り入れた食育の推進
 - 養護教諭との密接な連携
- (4) 信頼される学校づくりに努める。
 - 交通事故防止と防災活動の徹底、学校環境の整備と安全管理・指導の徹底等学校危機管理体制の確立
 - 学校評価の精選と改善
 - 地域と連携し、地域に開かれた学校づくりの推進
 - ホームページの日常的な更新